

食育だより



平成23年度 12月
木津川市食育推進委員会

2学期が終わり、いよいよ冬休みが始まります。冬休みは、大晦日やお正月と日本の伝統的な文化に触れる機会がたくさんあります。行事を通して、日本の食文化に触れるよいチャンスです。また、ゆっくり時間がとれる休みの間に、朝食やおやつ、おせち料理など子どもたちと一緒に料理をしてみたいはいかがでしょうか。

各学校の取組

10・11月 柵倉小 1年 生活科 「おいものひみつ」

5月に畑づくりをして苗さしをしたさつまいもを、10月に収穫しました。夏場は暑い日が続いたため、さつまいもができるか心配していましたが、みんなで水やりや草引きをして、たくさんのいもを収穫することができました。11月には、さつまいもの栄養や特徴について学習し、子どもたちはさつまいものひみつをたくさん見つけることができました。その後、子どもたちが調べたさつまいもレシピの中で、一番人気だった「スイートポテト」をみんなで作りました。栽培、収穫、調理などの体験活動を通して、食べ物に関心を持つことができました。



【おいもパーティーの感想】

きょう、おいもパーティーをしました。スイートポテトを2こつくりました。スイートポテトがほかほかで、あつくておいしかったです。ポテトフライもたべました。そとがさくさくで、中はふわふわでした。おいしかったです。

12月 山城中 3年 学級活動 「朝食の役割」

第3学年では朝食の役割についての理解を定着させる目的で授業を行いました。現在、生徒の多くは毎日朝ごはんを食べているので、朝食の摂取率を維持することが今後の課題です。朝食にはエネルギーの補給・体温の上昇・便通の促進などの役割があり、体を目覚めさせてくれます。朝食の重要性を理解し、実践につなげてくれることを期待しています。



11月 上粕小 5年 総合的な学習の時間「稲刈り体験」 家庭科「ごはんのみそ汁の調理実習」

5年生は、農家の方にご協力いただき、5月には田植え、11月には稲刈り体験をさせていただきました。

米の作り方を調べるだけでなく、実際に体験することで、作物のでき方や地域の文化について考えることをねらいとしています。

収穫した米は、家庭科の授業におけるごはんのみそ汁の調理実習などで使用し、米が炊ける様子をじっくり観察し、自分達で炊いたごはんを味わいました。



お米は、どんな風に炊けるのかな。
おいしく炊けますように。



刈り取った稲をまとめ、コンバインでもみをとる作業もさせていただきました！



地産地消 親子クッキング



今年度2回目の親子クッキングを、12月17日(土)、上粕小学校の家庭科室にて開催し、9家族と職員あわせて35名の参加がありました。

山城町のえびいも、ほうれん草、菊菜、水菜、大根など多くの地元食材に触れ、楽しく料理をすることができました。

多くのご参加、ありがとうございました。



【アンケートの結果より】

- 「とても楽しかった」100%
- 「とてもおいしかった」93%
- 「家でもぜひ作ってみたい」86%



保護者「菊菜は生で食べても、とてもおいしく、驚きました」
保護者「子どもの包丁の使い方が意外と上手で感心しました」
子「自分で作ったものは、とてもおいしかったです」